【K-1 カレッジ 2016　出場申込み用】筆記試験

出場区分(K-1 カレッジ 2016) 階級:　　kg ジム名:　　選手名:

以下は試合ルールについての文章です。正しいと思うものには「○」、間違いと思うものには「×」を記入してください。
↓

(　　) ① 相手選手からダウンを奪った選手は、ただちに相手選手より遠いニュートラルコーナーに移動して待機しなければならない

(　　) ② 選手がダウンした場合、カウント9以内で立ち上がれば、ファイティングポーズを構えなくても、ノックアウト負けとはならない

(　　) ③ 一方的に相手選手の攻撃を受け続けたときは、たとえ立っていてもレフェリーにダウンを宣告される場合がある

(　　) ④ 選手が負傷してドクターチェックの結果、試合続行不可能とリングドクターが判断した場合、TKO負けとなる

(　　) ⑤ スリップで倒れた相手に攻撃したり、レフェリーの「ブレーク」コール後に相手を攻撃することは反則である

(　　) ⑥ 肘打ちや頭突きは、レフェリーや相手選手に見つからなければ行っても良い

(　　) ⑦ 試合の採点は3名のジャッジより行なわれ、2名以上の支持を得た選手が勝者となる

(　　) ⑧ 相手に組み付く行為や首相撲、投げ技は全面的に禁止である

(　　) ⑨ セコンドが粗暴な振る舞いをしたり、相手選手を中傷、侮辱する言動があった場合は反則の対象となる

(　　) ⑩ セコンドは観客の邪魔にならない場所であれば何名いても構わない

(　　) ⑪ Aクラスの出場選手は、マウスピースを着用してもしなくても良い

(　　) ⑫ 身体にオイル類を塗り付けて試合出場する行為は禁止である

(　　) ⑬ ファールカップについての制約は無く、普段使い慣れたものを使っても良い

(　　) ⑭ 試合出場を申し込む際は、ジム・道場代表者(会長)の許可が必ず必要である

(　　) ⑮ バンテージに異物を混入したり、不正が認められた場合は失格負けとなる

(　　) ⑯ ロープを掴んだり、ロープの反動を利用しての攻撃は反則である

(　　) ⑰ 相手選手の蹴り足を掴んでから攻撃を加える行為は、1試合につき3回まで認められている

(　　) ⑱ 計量で規定時間内に規定体重をクリアできなかった選手は、失格として試合出場不可となる

(　　) ⑲ 試合前にリングインした際と、試合が終了してリングアウトする際は、いずれも「一礼」することが望ましい

(　　) ⑳ 過去のプロキャリアや年齢などを偽っての試合出場は禁止であり、これが発覚した場合は失格となる

ご記入ありがとうございました。この用紙は出場申込書に同封し、送付してください。